



2月になりましたね。



2月になりました。今年度も残すところ、あと2ヶ月となりましたね。
 さて、2月4日は立春です。春の始まりです。その前の日(3日)が節分となります。
 昔はお正月がこの時期で、新しい年を迎えるに当たって、鬼を追い出そうと豆まきをします。この豆は大豆でとても生命力があるため、この豆で悪い鬼を追い出します。また、悪い鬼が入ってこないように玄関にヒイラギ、鯛の頭をつけたものをおきます。心の中のイヤな鬼も節分に豆をまいて追い出しましょう。



まだまだインフルエンザが流行っています。また新型肺炎も心配ですね。アルコール消毒や手洗い、うがい、外出時はマスク着用など、子どもの健康管理はもちろんですが、ママの健康管理もしっかりお願いしますね。

～子育てワンポイントアドバイス～ -赤ちゃんが安眠できる環境を-



生まれたばかりの赤ちゃんは、ほとんど1日中眠っています。生後4カ月頃くらいまでには、昼には目をさまし、夜は寝るという生活リズムができてきます。赤ちゃんの睡眠時間が十分にとれるように、次のことに気を配ってみましょう。

- ① 大人の目の届くところにベビーコーナーを設けましょう。自然光の差し込む明るい窓ぎわで、風通しが良く、物が落ちたりしないところに置くとういでしょう。
- ② 室温は23～25℃で、湿度は60%ぐらいが理想的とのこと。冷やし過ぎや暖め過ぎに注意しましょう。冷暖房の吹き出し口などは極力、ベツは置かないようにしましょう。
- ③ 寝具は固めがいいでしょう。枕は特にいりません。



◆◇パパへのワンポイントアドバイス◇◇

6ヶ月頃から、夜中に泣く「夜泣き」をおこす赤ちゃんもでてきます。泣きやまない赤ちゃんに毎晩つき合うお母さんは心身ともに大変です。夜泣きを直す決定打はありませんが、だいたい1歳頃にはおさまります。泣き出した赤ちゃんを抱っこすることで、心身ともに疲れ切っているママの大きな助けとなります。



～ 子育て支援センター「でんでんむし」の1月のイベントから ～

第6回「ママカフェ」 9日(木)
 今年初めてのママカフェでした。14組、33名の参加でした。みんなでお菓子をつまみ、お茶を飲み…。子どもたちもおもちゃで遊んだり、お菓子を食べたり…しっかりと楽しんでくれました。最後はお決まりの記念写真。はいポーズ!

「子育て講話」 16日(金) 演題：「子どものゆびさし」
 今回は佐賀女子短期大学の水田茂久先生のお話でした。子どもの発達の特徴や子どもとのコミュニケーションを深める上で、子どもの「ゆびさし(思考・自発・要求・叙述のゆびさし)」の意味、子どもへの関わり方など、とても具体的で分かりやすい内容でした。最後に質問コーナーもあり、参加者も満足されたようです。アンケートでも「指さし」だけではなく、子どもの発達についてお話があったのでとても良かった。」など、かなり好評でした。

「有害情報対策セミナー」 23日(木) 講師：浴本信子先生(ITサポートさが) 主催：県子ども未来課
 スマホ、携帯、パソコンは生活から切り離せないアイテムです。インターネットを安全に子どもの発達段階に応じて、適切に使うために…親として心がけることなど意義あるお話でした。お母さん同士の情報交換の場(グループ協議)、子どもにとって適切なソフトウェア、動画サイトの紹介もありました。参加された方からもかなり好評でした。

今月のメニュー

- 6日 「ママカフェ」
- 16日 10:00～ 児童センター「文化祭」
- 18日 10:30～「お誕生日おめでとう」※児童館と合同
- 20日 14:30～「食育相談会」
 ・講師:佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生
- 24日 10:30～「子育て講話」
 ・講師:佐賀女子短期大学 名誉教授 吉牟田美代子先生
 ※全ての講座、イベントで託児あります。

☆連絡先 多久市児童センター内 子育て支援センター ☆
 [Tel 0952-37-1117] (みんないっしょにいっしょ)